本紙は女性による平和と平等を推進します

回覧

発行所
㈱全国婦人新聞社
〒160 本社　東京都新宿区西新宿3−7−28　宝幸西新宿ビル
電話 03（343）1846代表
振替口座　東京172320
〒543 支社　大阪市天王寺区勝山2−14−6−8
電話 06（771）7415代表

全国婦人新聞

ご購読料
1年　3,800円
（郵送料とも）
現金・切手・振替で前納
（月3回発行）
10日・20日・30日

うすくちは心もち　控えめにお使いください
ヒガシマル醤油
＊醸造元＝兵庫県竜野市　ヒガシマル醤油株式会社

60回目迎えた国際婦人デー

右傾化、環境の変革
女性にとって不安の現在

国際婦人デーも、日本で制定されて以来、今年で六〇回目を迎えた。その日、三月八日と前後して、各地でさまざまな集会がもたれた。福祉切り捨て、軍備拡張路線は、婦人や子ども、老人、障害者を、ただ、いたずらにいためつけ差別するものだ。しかも、「家庭基盤充実」を提唱することで、その犠牲を婦人たちに負わせようとしている、という指摘はいかに女性が現在の政治に対して不安を抱いているかをうかがわせた。この声を、平和と軍縮に向けていくために、婦人の力を結集しようという切迫した空気が共通して各会場にあふれていた。その中のいくつかをレポートしてみよう。

記念講演集会

講師の星野芳郎さん。

職場を奪う技術革新

国際婦人デーを前にした、六日の日曜日には、「三・六国際婦人デー記念講演集会」（主催＝国際婦人デー記念講演集会実行委員会）が、東京・八丁堀の東京都勤労福祉会館で開かれた。テーマは「私たちは明日生き残れるのか？――コンピューターは女性を職場から駆逐する――」。講演は「技術革新と職場破壊」をテーマに、帝京大学教授の星野芳郎氏を迎え、その後、発言や討論が行われた。

ロボット、ファクシミリ、マイコン、ワードプロセッサー等々、最近のマイクロ・エレクトニクスの発達にはめざましいものがある。しかも、このこと自体、非常に喜ばしいことかのように報じられ、受け取る側も「おっ！スゴイ」といった感覚でとらえている。

だが、この裏には、女性労働者のしめ出し、母性への障害、男女平等の名のもとに行われようとしている労基法改悪、とさまざまな弊害を生んでもいることも事実だ。

アメリカでは、VDT（テレビ画面）と一日中にらめっこして入出力の作業をしている多くの女性が異常出産をしているという調査もあるほど、コンピューターが女性労働者に与える影響は大きい。労働者が、経営者に対して、コンピューター導入の歯とめをかけないかぎり、人間のためのコンピューターではなく、コンピューターに振り回される人間になってしまうことは避けられない。

主催者側からの、こうした問題提起を踏まえて、講師の星野哲郎さんは、鉄鋼工場を例にとり、コンピューター導入前と後の工場内の変り様を指摘。これによって、多くの下請けの中小の町工場までが、ロボットを入れ、大企業のヒナ型といった様相を呈しており、熟練工たちが、どんどんはき溜めへと流されている、と。

また、電々公社が全力をあげて推進しようとしているINS＝高度情報通信システムが実現して、各家庭に端末機が置かれるようになると、家庭生活のオートメーション化が図られる。

「買物にしても、図鑑で昆虫の種類を調べるにしても、電車に乗って買い物に行く時間、本を探して調べる時間がもったいない、と電々公社の人はマジメに考えたわけです。しかし、例え、時間がかかっても、ボタン一つで買えるのと違い、ショッピングには思いもかけない出会いがあり、その中で人間は学習していくものではないだろうか」と問いかける。

コンピューターは、今、だんだん小型化している。便利になった、いよいよ二十一世紀だなどというおめでたいことばの中に落とし穴があるのだ、とも。

「ミサイルにしても、昔は目的地まで飛んでいくだけだった。だが、今は多核弾道兵器といって、一カ所に落っぱなしではなく、レーダーを持ち、核爆弾を三十個も積んで飛びまわる。東京に落とした後、点々と落として回る。核ミサイルがコンピューターの小型化を進めているといっても過言ではない」とし、職場での合理化、今の耐久消費財の使い捨てという現象が、核への道を拓いているのだ、と語った。

この後、会場からは、それぞれの職場でのコンピューター導入が及ぼした、さまざまな変化について報告があった。

ある電機会社では、コンピューター導入によって、仕事の内容が激変、精神病にかかり、薬をのみながら仕事をする人が増えたり、起こらなくてもいい事故が起きているという。

また、和文タイピストは、ワードプロセッサーの誕生で、生活権がおびやかされている。コンピューター問題での闘い方やこれからの課題等々、コンピューターの持つ、外側のはなやかさとは別の側面が浮彫りにされていった。

これに対し星野さんは「男女平等と言うが、職場で合理化が行われる場合、男女平等に切られるわけではない。今、女性でも男性なみに働いている人もいるが、そういう人に限って、婦人解放を忘れている。合理化は、政治的な切り捨て。その闘いには、労働者としての自立――自分はどこへ行っても食えるが、こんなひどいことは許せない、という気持ちを持って、連帯し思想性から理論へと繋げていくべき。また、その意識のもとに、自分たちがどう取り組むか、どのようにチャレンジするかを考えるべきだ」と結んだ。

中央大会

女性の勝利の年に

女性の勝利の年にしよう！＝九段会館で。3月8日。

八日の国際婦人デー当日、東京・九段下の九段会館では「一九八三年国際婦人デー中央大会」（主催＝一九八三年国際婦人デー中央大会実行委員会）が開かれた。

テーマは「平和を　憲法をくらしを　いのちを守ろう！」

開会に先だち、同大会実行委員長の櫛田ふきさん（日本婦人団体連合会会長）は「今日、婦人たちは、国際婦人デーの歴史と伝統を守って集った。でも、婦人たちは、まだ本当に解放されていない。そして、日本は日米軍事同盟体制の国家になろうとしている。婦人たちは、未来

櫛田ふき大会実行委員長。

ハンストをやりぬいた学生たちも集会に合流。

国際婦人デーの集い

十六日、東京・お茶の水の総評会館でも「八三年国際婦人デーの集い」（主催＝八三年国際婦人デーの集い実行委員会）が開かれた。

二月から実施された老人医療法にも見られるように、行革は税金を軍事力増強にむけて、福祉と教育と生活を切り捨てようとしている。根拠のない「ソ連脅威」論で軍拡に、お金を使うことをやめさせ、婦人と子ども、老人、障害者のための施策を実施させるために、行動することが必要。そのためにも、国際婦人デーを出発点として、六月一日（世界子どもデー）八月六日・九日（原水禁広島・長崎大会）、十月二十二日（国際反戦デー）など、反核・反戦の闘い

女性への政治暴力だ
優生保護法改悪阻止三・二三集会
雨をついて二千人が結集

「優生保護法改悪阻止三・二三集会」（主催＝'82優生保護法改悪阻止連絡会）が、十三日、東京の代々木公園で行われた。

集会のスローガンは「つぶせ改悪・許すな国会上程！」。

同改訂案の国会上程を真近に控えての決起集会だけに、横なぐりの雨の降る中、〝改悪〟に反対する男女、約二〇〇〇人が、思い思いのプラカード、ゼッケンをつけて集結。三月八日から十三日まで、厚生省前でハンストを行った「優生保護法改悪を阻止する学生の会」のメンバーも合流。

基調報告、各界からのメッセージ、海外からの激励や手紙、日本各地から集った〝改悪〟に反対する各団体からのアピール、集会決議などを行った後、原宿の絵画館前までの、デモ行進を行った。

同連絡会では、集会の前に、七五〇人の国会議員に対し「優生保護法改悪に関する公開質問状」を出しているが、回答があったのは二〇一通。そのうち、政府のいう改〝正〟反対の人が九五％で、その八〇％が女性議員。

「七五〇人中、女性議員はたった二五人。この数字を見る限り男性議員は、改悪の意味がわかっていないことになる」と同連絡会。議員の半数を女性にすること、また、今度の選挙で〝改正派〟には投票をしないように、と呼びかけた。

参議院議員の中山千夏さんからもメッセージが届き「改悪は、女性に対する政治暴力。上程を絶対にくいとめるべきだ」。各団体からも「中絶をしなくてもいい運動を展開していこう」「全ての差別がなくなるまで、連帯して頑張ろう」「改悪は、女性の人権を無視したものだ」「今日の雨は、推進派の涙雨だと思って頑張ろう」「女がイニシアティブをとらねば、中絶の問題はなくならない。なぜ、中絶に至るのか、煮つめていきたい」「中絶問題は女の靖国問題だ」など、それぞれの立場からの改悪上程阻止、改悪反対のアピールがあった。

また、日本婦人会議の清水澄子さんも「本当の運動はこれから。今日のこの力を政治の力へと結びつけていこう」。

小西綾さんも応援に駆けつけ「戦争中〝八紘一宇〟の美しいことばにはめられ、夫や息子をとられたことを肝に命じて、今回の改悪案が、何のために出てきたのか考えてみよう」と。

この後「女性の人権を無視する改悪意見は許せない。産む産まないは、個人の基本的人権だ。何としても国会上程を阻止しよう。優生保護法改悪は、戦争への道につながるものだ。憲法改悪、堕胎罪、優生保護法の撤廃までつなげていこう」と集会決議が出され、大雨の中、デモ行進へと出発した。

年間テーマは「現代のコミュニケーション」
東海大公開セミナー

東海大学公開セミナー委員会は「現代のコミュニケーションを考える」を年間テーマに58年度前期セミナーの公開を次のように決め、一般の参加を呼びかけている。

（第95回）
4月22日（金）「台本のないドラマ・ニュースの裏表」講師・福富　達＝日本テレビ解説委員長

（第96回）
5月14日（土）「シルクロードを取材して」講師・鈴木肇＝日本放送協会

（第97回）
5月26日（木）「世界コミュニケーション年にあたって」講師・永井道雄＝世界コミュニケーション年国内委員会委員長、元文部大臣

（第98回）
6月17日（金）「人間とコンピューター」講師・石田晴久＝東京大学大型計算機センター教授

講演時間はPM4・45〜6・30東海大学湘南校舎八四一一教室で（変更あり）
入場無料、連絡は「公開セミナー委員会」☎0463−58−1211（内2296）
☆小田急線大根駅下車徒歩15分。神奈中バス（平塚駅、鶴巻駅から）

婦人手帳

★★★　烈風を身にひびかせて逢瀬むかけい

ことしの春は寒かったが、継まつりに前後して何べんか逢瀬（ヨモギを摘んだ。

テニスコートのフェンスの内や途中の原っぱにヨモギが生えると知らせたら、家の者が草餅を造ろうと言い出した。〝モチッコ〟で一度やってみたら病みつきになったのである。多少は不細工ではあっても、店のと違って中身の信用できるのがいい。摘んでるとヨモギ特有の強い匂いに、子供の頃の野遊びの記憶がよみがえって楽しい。

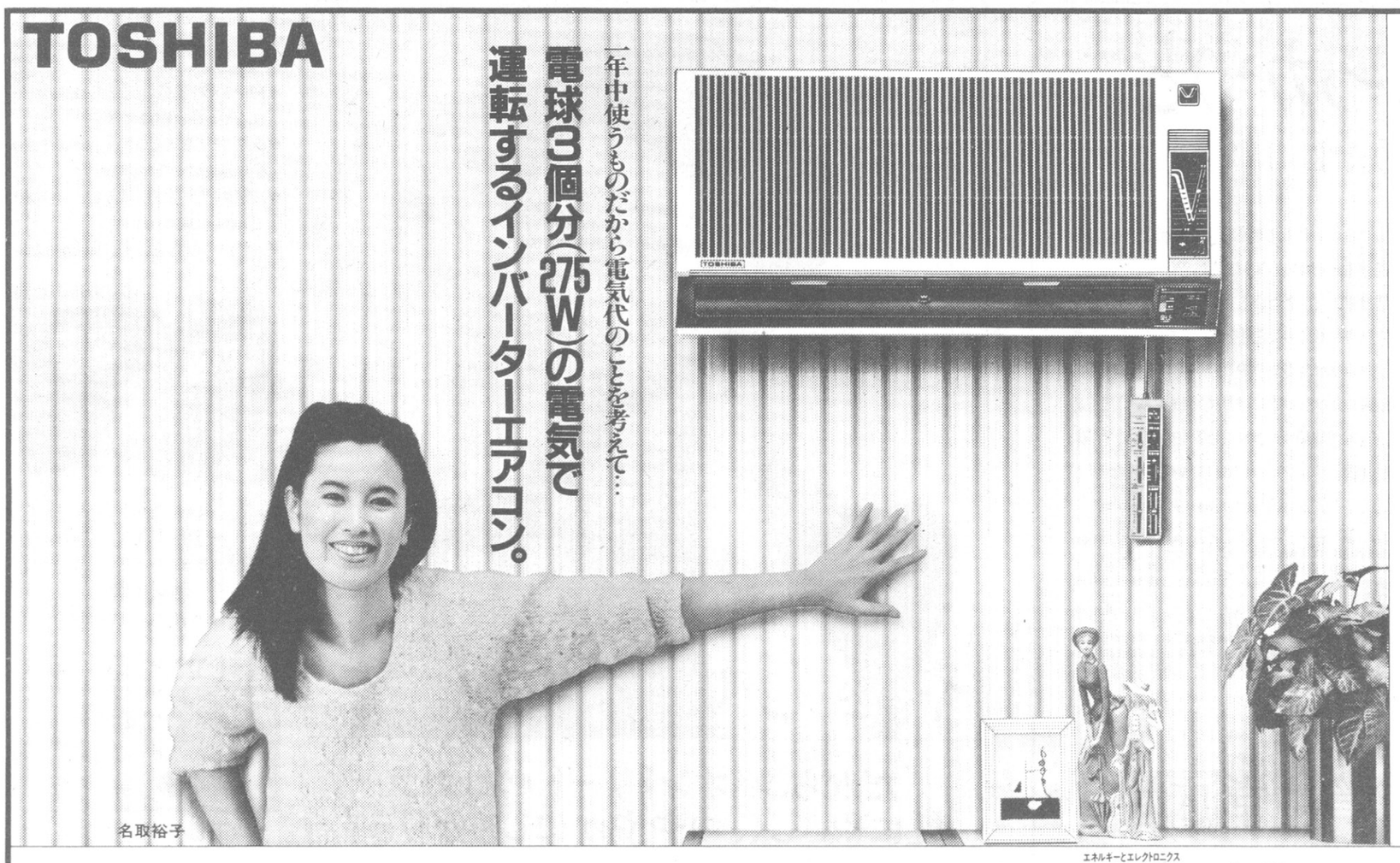
★★★　ヨモギは生活に関わり深い。草餅はもとより、お灸のモグサや回虫駆除剤、アブサンーあの強烈な酒の材料でもある。北半球の植物で種類は多く、日本だけでも三十種類もあるそうだ。なるほど何回か摘んでみると、時期の早いもの遅いもの、株元に密生する長い種類、野づらにポツポツ生える短いもの、一口にヨモギといっても、生き方が様々なのに新鮮な驚きを覚えた。ヨモギに限らず、野草を愛好する人たちが多くなった。新聞川柳にこんなのがあった。

〈春の詩にされてつくしは摘みとられ〉　平和が続いているお陰である。

★★★　その平和とウラはらのことになるが、このヨモギの時期、新聞・テレビは連日肉親さがしの中国残留孤児のニュースを流し続けた。痛々しく見るのが辛かった。孤児といってもう中年の大人だ。長い長い苦しみの日々、流すのは文字通りの血の涙であろう。戦争とは誠に無惨なものである。修羅場が去ったのちまで、何の罪ない人たちの一生を台なしにする。大東亜戦争という美名のもとで行われた残虐の結果について、日本政府はもっと責任ある措置をとるべきだと思う。「日本政府はつめたい孤児たちの中にも、そうした声が出ていたようだが、ボランティアや当事者任せにして置かないで、肉親がみつかると否とに関わらず、母国である日本全体の問題として、政府・企業、力持つものが手を差しのべるべきではないか。引き合いに軍備を持ち出す積りはないが、無思慮なかつての戦争の償い、いまある平和の代償として支払う気持があってもいいのではないか。

TOSHIBA

一年中使うものだから電気代のことを考えて…
電球3個分（275W）の電気で
運転するインバーターエアコン。


名取裕子

例えば暖房時、お部屋を一気に暖めたら、あとは必要最小限のパワーで暖かさを保ちます。

インバーターエアコンは、コンプレッサーのパワーを大きな幅でコントロールできる新しいエアコンです。寒い時には大きなパワーでお部屋を急速に暖め、暖まったらあとは小さなパワーで室温を維持します。運転時間のほとんどがその小さなパワーですから、消費電力はわずか275W（JIS暖房測定条件30Hz運転時）。電球（100W）約3個分より少なくてすみます。季節をこえて長い間使うものですから電気代を考えて慎重に選びたいですね。

室温をほとんど下げずに除湿をする〈ネオドライメカ〉。除湿効率が約2倍になりました。（当社比）

微風運転で室温をほとんど下げずにやさしく除湿をする〈ネオドライメカ〉。単位消費電力（1W）あたりの除湿効率は通常の除湿運転に比べ、約2倍。しかも電気代は約½ですみます（当社製RAS-225PKHM比）。梅雨時もお部屋はカラッと快適な東芝インバーターエアコン。

●0℃のお部屋を18℃にするのに約26分の速さ（条件：木造平屋・南向き・和室8畳・外気温0℃）
●外気温0℃でも3,150kcal/hの高暖房能力

東芝インバーターエアコン　木かげ
季節をめぐる〈木かげ〉

暖房＋冷房＋ネオドライメカ　RAS-225UKHV
単相100V壁掛形
本体標準価格（工事費別）289,000円（本体）（シルクホワイト）
（5m配管・配線キット込み価格306,000円）

暖房のめやす8〜10畳	3,150kcal/h・13〜16㎡
冷房のめやす7〜11畳	2,240kcal/h・12〜18㎡

厳寒期、寒冷地では暖房能力が低下します。詳しくは販売店でご相談ください。

●外気温による暖房能力変化表（インバーターエアコン・RAS-225UKHVの場合）

外気温	暖房能力（kcal/h）	鉄筋アパート（南向き・8畳10畳・16㎡）	木造平屋建（南向き・和室8畳・13㎡）
7℃	3,150（3,800）	▲25℃	
5℃	3,150（3,620）	▲25℃	
3℃	3,150（3,460）	▲25℃	
0℃	3,150（3,150）	▲25℃	

（　）内は90%運転時最大能力

FOR BETTER LIFE

●東芝インバーターエアコンには保証書がついています。お買い求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受け取りください。

上手に使って上手に節電

先端技術をくらしの中に…E&Eの東芝（エネルギーとエレクトロニクス）

仮説実験授業20年の実践の上に

雑誌『たのしい授業』0号発刊

行詰り教育に活路

積極的に参加する喜びを

非行、校内暴力などで、教育問題への関心がたかまっているとき、新しい教育の月刊誌が創刊された（三月三日発売）。「たのしい授業」という。編集・「たのしい授業」編集委員会＝代表・板倉聖宣氏。発行・仮説社。一風かわった雑誌だ。まず大変小さい。B6版。この大きさの雑誌は、PHP、リーダースダイジェストなどあるが、雑誌が大型化しているいま、まず目立つ小ささだ。表紙は童画風で、教育雑誌というより、おはなしの本、という感じ。おまけに、普通の場合、創刊号といえば「1号」だが、この雑誌は「0号」である。

だが、本当に変っているのはこうした外側ではなく、中味。編集委員会代表の板倉聖宣さん（理学博士。国立教育研究所）は〝たのしい授業〟ということ自体、現在の日本の教育界では、少数派、異端者の考え、という。勉強は精励苦学、堪え忍んでやるもの、と子どもをしった激励し、競争させてきた。そしてどのつまりが現在の荒廃。教育たて直しのカギを、板倉さんは「たのしい授業をやるしかない」といい切る。そして、この雑誌は〝たのしい授業をするための雑誌〟なのである。

板倉さんは、たのしい授業の実践のために〝仮説実験授業研究会〟を主催している。この会の二十年の実践の上に、この雑誌が生まれた。

板倉氏はいう。「勉強しないと大人になって困りますよ、と子供をおどして机に向かわせるが、では本当に義務教育で習うすべてのことを覚えこまないと大きくなって困るなどと信じている人は一人もいない。そういう大人が〝子どもの勉強を見てやれない〟し、それでいてちっとも困ってないことを子どもは知っている。結局、いい学校へ入り、いい就職をするためだけじゃないのか…。

どこかのエラい人が決めた授業の内容。そんなものはわからなくたってそれ自体大したことじゃない。しかし、もしかしたら、その中で素敵なものにめぐりあえる、と私はいいたい。学問というもの、もともといえば、それにめぐりあった人がいて、そのすばらしさを知らせてあげたいということから始まったのです…」

編集会議―全国から寄せられた「授業記録」を読む

積極性を養うこと

科学史を専門にする板倉さんは、〝認識〟というものは、人間が能動的な動きをしなければ生まれないという考えを終戦直後の学生時代にもつ。そして、自分の専門の科学の世界は、真理かウソかわかりやすいだけに、子どもを積極的に立ち向かわせたら、たのしい授業になるはず、と考え続け、昭和三十八年に〝仮説実験授業〟を提唱した。現場の教師でこの教え方に興味を持つ人が出てきて、少しずつ広まり、〝研究会〟となる。

教育の実践が流行になってしまうと必ずしまう、というのが板倉さんの持論で、この授業方式も宣伝せず、小さなグループにとどめておいた。この間板倉さんの考えに共鳴した編集者の竹内三郎さんが、独立して出版社をたて（仮説社）この実験授業の成果や実践記録を次々と出版した。

クイズ的面白さ

ではこの〝仮説実験授業〟とはどんなものか。これは、まず子どもたちに予想をたてさせ、どうしてそういう予想をたてたか討論させ、実際に実験してみるというスタイル。テレビのクイズ番組のような面白さをもつ。例えば――ある中学の一年の授業で。

問題（五〇立方㌢ずつのアルコールと水を用意する）このアルコールの中へこの水を注ぎいれます。あわせた体積はどうなりますか。予想（ア）ちょうど一〇〇立方㌢になる（イ）それより多くなる（ウ）少なくなる（エ）全くわからない。

生徒はこの四つの答の中から選ぶのだが、まず最初の予想は（ア）38人（イ）0（ウ）1人（エ）5人と（ア）が圧倒的だった。このあと、どうしてそんな予想をしたかという討論になるが、二つのものをたしたらちょうど倍になる に決っているという声が多い。しかしこの（ウ）の一人は小学校の時、水と油をたしたら少し減ったとゆずらない。が、どうして、と聞かれるとわからない。結局、最終予想（ア）41人【イ）0（ウ）1人（エ）2人。そして実験すると、なんと結果は九八立方㌢。少数派が正解だった！みんなの驚きと興奮。

〝落ちこぼれ〟活躍

予想をたてることによって全員が参加する。あらかじめ答をつくっておいてその中から選ばせるのは、その方が参加しやすいから。そして討論で高めるのだが、あくまでも自由にしゃべらせる。しゃべらない子に無理にあてたりなど強制はしない。そして予想がまちがったり、先の例のように常識のように思ったことが崩れることで、驚き、アタマの切りかえをする…。

こうした授業法をまずといわれ、実践したのは私立校の教師だった。私立校だからできる、ワクのはまっている公立校ではできるはずがないともいわれた。しかし、二千年の実践の結果、いまや実践している教師は公立校の方が多いという。そして、子どもたちが理科が好きになり〝のって〟きた。今まで口をきかなかった子が討論に参加した。面白いことに、仮説実験授業では非行、落ちこぼれといわれているような子ほど活躍するのだそうである。落ちこぼれと思われていた子のほうが正しい予想をし、極めつきの優等生のほうがハズれた時の驚き――。

〝キミ子方式〟も

長年の実践から板倉さんは、たのしい授業をすれば、子どもは絶対に救われる、という。こんな変った授業が公立の小中校でできるのか、と疑問視する人もいるが、子どもが喜ぶという現実があれば、校長や親もだんだん理解してくる。妥協しながらでも、少しずつ実践することも大切。何もしないで、できないといっていても、何も生まれないのだから……と説く。

〝仮説実験授業〟。スタイルも目新しいかもしれないが、形だけの問題ではなく、ともすれば子供に敬遠されがちな勉強がをたのしくする試みである。子どもにとっても教師にとっても楽しい授業をする。それが特に優秀な一人の教師によって、でなく、頭の切り替えさえすれば、誰にでもできる、という考えである。

その根本の考えが一致しているところで、先に本紙（57年11月30日号）でも紹介した、誰でもたのしくうまく絵が描ける〝キミ子方式〟の絵が〝仮説実験授業〟に加わった。社会科、音楽、体育などの教育実践も出て来た。仮説社の部屋の中には、全国各地から送られてきたガリ版ずりの授業記録が、山のように積まれている。

頭を切り替えるだけ

現場から〝感動の記録〟

忙しいといっている先生が授業の記録を自分で書き、刷り、ホッチキスでとじて製本して……というのは、普通ならおっくうで、なかなかできることではないはず。〝仮説の場合、すばらしい授業ができて、自分も感動している先生たちがこんな記録を書かざるをえない心境になるようだ。

〝実践記録〟を本に

こうしたガリ版刷りの実践の中から、秀れたものを選んで本にした。これらの本が、数年がかりで七千部も売れた。ここに至って、仮説社の竹内さんは月刊雑誌の発行を決意した。いままでの実践をもとに一万部は雑誌が売れるだろうという予測。また、教育の荒廃が大きく浮かびあがってきたいま。学校をよみがえらせる鍵は、たのしい授業であるという信念と、もう小さなグループの研究にとどまってはいられない、という思い――。

編集は、ごくオープンな形の公開編集委員会で行う。先ごろ開かれた編集委員会をのぞいてみたが、まことに奇妙な会議だった。現場の小、中、の先生方が多いというが、何やら正体不明という感じの人もいる。まず最初、みなだまって読んでばかりいる。各地から届いたガリ版刷りの実践を読んでいるのである。この中から、みながいいと思ったものが雑誌になる。ふつう雑誌というは、これはこういう人に編集部が原稿を依頼してできるが、この雑誌に関する限り、依頼原稿はほとんどなし。また「授業書」が必ずのる。この通りやれば絶対に楽しく教え学べるという〝メニュー〟である。

活発な特集会議

五月号の特集の〝あそび〟について討論がはじまった。ワイワイと脱線し、みなが勝手なことをいいあい、いつ果てることもしらない。楽しくて、とんでもない逆転した発想がとび交う――。不思議な会合だった。

（「たのしい授業」毎月三日発行　B6版128㌻、五〇〇円。問合わせ仮説社　千代田区西神田二―七―八。03―234―7779）

体験 佐渡のくらし ―8―

食生活研究会　横井まり子

サイ（年）の神祭り

一月十五日、一般には「ドンドン焼き」とか「左義長（さぎちょう）」といわれる小正月行事が、新潟県で、今年は特に賑やかに繰り広げられました。

「不景気だとのう、足元みつめてやぼ（すぐ）になるんだっちゃ」

近所のとうさん、かあさんが話すように、古くから伝わった習俗は、ほとんど消えようとしています。その中でこのサイ（年）の神祭りは細々と受けつがれているものの一つです。平安時代の宮中の正月行事から伝わったといわれています。

十六日の新潟日報には久々に復活した祭りの模様を大きく報じていました。

「昭和四年以来、今回五十四年ぶりに復活した横越下地区では、阿賀野川堤防下の営田地内に高さ四㍍、直径三・六㍍ほどのサイの神を作った。午前十一時、小学生八十人など約百五十人で〝家内安全〟〝学業成就〟などを唱えた後、五百㍍離れた鎮守から、六年生六人で連んできた火がつけられた」とか、

「廃れ行く昔ながらの小正月行事を戦前の古い形で復活しよう、と十日町市の上町連合青年会と上町有志会が、地域の連帯感を取りもどし、冬こそ大いに戸外へ出ようと復活したもの。オンベ（御幣）の切り方や行事の進め方などを古老に聞くなど、ここ数年形がい化する一方のサイの神行事を昔の形に戻そうと苦心を重ねてきた。

賑やかに古式復活

「しきたり」に残る共存の心

この日は午前十一時半から高さ八㍍の杉の生木を中心に、ダルマやしめ縄などワラで作った男神と、女神に見立てた二本の立ち木を前に、神事が行われた。正午には二柱の神に点火されると十日町小の子供たち四十人が、サイの神の歌＝道楽人焼きの歌を合唱。参加した子供たちは書き初めをやき、大人はこの火であぶったスルメをかじりながら冷や酒をくみ交わすなど〝帰ってきた〟小正月行事を楽しんだ」等々。

私の住む畑野町ではこの祭りを「とうらやさん」「とうらえ」「とうらや」と呼んでいます。サイの神を作る場所は必ず三辻の所と定っていて部落の三辻で、いくつかに別れておこなわれました。

十五日午後四時から始まると采春おばさんが教えてくれました。

「竹二本とワラを天束のもの二束ずつ用意せんとな。うちとこで用意しておいてやるっちゃ。餅あるかあ、二枚持っていくんだよオ。それとのう、イカ、お松さん、おれそれに書き初めもあったらな」

いつもながら親切にあれこれと教えてくれます。三時半過ぎる頃から各家が持ちよった長い長い竹をナタで、下から二㍍五十㌢位の所で切り分け、葉のついた竹を四角錐のように寄せ合ってしばり、中に門松、しめ縄、ワラなどがつっこまれました。

火がつけられると、パチパチと竹のはぜる音がして派手に燃えあがります。大人も子供も割れ目を入れて竹に餅やスルメをはさんで焼いて食べ健康を祈ります。冷や酒も配られて話は一段と賑やかにはこびます。

「とうらえー。イカ持ってこォい、餅持ってこォーい」

采春おばさんだけが叫んでいました。昔は重々しく大きな声で「とおらえェー」とサイの神に豊年万作、豊漁を願って呼んだそうですが、現在は形にとらわれないで、そこへ部落の人が集って小正月を楽しむといった感じでした。

火も燃え尽きて、それぞれ餅やスルメを焼いた竹を持って帰りました。この竹は、一年間の厄除けとして、家の門の脇に立てかけておきます。門の脇に、さり気なく立てかけられた竹が、実は、こんな意味を持つものとは、旅行者がさっと通るだけでは、決してわからないでしょう。住んで見てはじめて知る生活の部分です。そんな目で街を見て歩くと、多くの家の門の脇に少しこげた竹が立てかけてあるのが目につきます。新しい文明と共に変りつつあるとはいえ、まだまだ残る「しきたり」を私は熱い思いで受け取りました。

老齢化、過疎化していく町や村から、その「しきたり」さえも共に消えようとするのは、何とも淋しく残念な気がしてなりません。

時代は変った――そういわれればそれまでです。しかし「しきたり」とは何だろう、何だったんでしょうか。いろいろな意味があるでしょう。でも少なくとも部落に住んだ人たちが寄り集うことで顔を合わせ、お互いを支え合ったものだと思います。

今は兼業いや非農家が増え、働いて外に出る人が多く、行事も短時間に、しかも省略して行かざるを得ない状況があります。

都会生活の長い私が、そうした習俗の消えんとするのを惜しむのは、勝手すぎるでしょうか。古い習俗を伝えていく生活に誇りを持ったとき、村や町は都会の者にとっても魅力ある輝きを放つことは確かです。

サイの神に火が点じられる

魔除けの竹に餅を挟んで焼く

サティに魅せられ

意欲燃す島田瑠里さん 連続コンサートを開く

エリック・サティが再評価され、日本でもかくれたブームになっているという。

エリック・サティ（一八六六～一九二五）は、フランス十九世紀サロン音楽でドビッシーと並ぶ天才的作曲家といわれている。作風は皮肉ぽい表現はあるものの、子供のような純粋さがある。

ジャン・コクトーやピカソらと交流をもち、ダダイスムなど芸術運動にも参加した作曲家だ。

このサティに魅せられ、「迷宮のエリック・サティ」と題して、連続コンサートを開いている女性ピアニストがいる。島田瑠里、三十三歳。

島田さんは三歳の頃からピアノを習い始めた。サティの音楽にめぐり逢ったのが十五歳。ドビッシーが編曲した管弦楽曲で、いままでやってきた音楽とはまったく違った和音の美しさに魅了されてしまった。

五年間のパリ留学中に、サティ弾きとして知られるジャン・ジョエル・バルビエと知り合い、帰国後、サティの作品を中心に演奏活動に入る。一九七八年以降「アラベスク・サティ」のタイトルで、演劇、美術、文芸など、いろんな分野の人達と実験的な構成で全国各地を巡り、新しいサティ像を模索、話題を呼ぶ。島田さんはサティの魅力について「単純と語感はコインの表裏のようにわかりがたくある。いつも同時に見ることは出来ず、表にあっては裏を、裏にあっては表を感じるだけである。一つのリアルな目と、一つの想像力は、わからがたく存在する。サティの音楽はいつもそのような意味で二十世紀初めのフランスのすぐれた音楽のコインだ。イメージの側には、音楽だけでなく、単に様々の形式と幻想があり、時代を起えてみえがくれする」と語る。

三月のコンサートは、二十六日（土）に『サティとドビッシー』。連絡・チケットは欧日協会へ。

3月のコンサート
『サティとドビッシー』

んぽ

黒川万千代著
猫ちゃんは帰らない

次代に訴える「平和」
峻烈な体験の中から

―私は被爆者の一人として、「平和のための語り部（べ）」になろうと思っています――と書いているように、筆者はその青春を戦争の中で送り、広島で運命の〝あの日〟に遭遇した。戦争への憎しみ、平和への渇仰はそれだけに痛切である。そんな筆者に「アンネの日記」が与えた感動は想像以上であった。

アンネ。十三歳から十五歳までナチスの目を避けて隠れ家に住み、捕えられて収容所、そしてアウシュビッツ、北ドイツの収容所に送られて死ぬ。筆者と同年輩であり、才能豊かで薄幸な少女が日記に記した「戦争が何の役に立つのだろう？なぜ人間は仲よく、平和に暮せないのだろう？この破壊はいったい何のためだろう？」といった問いかけは共鳴して筆者のその後を方向づける。平和運動への挺身である。

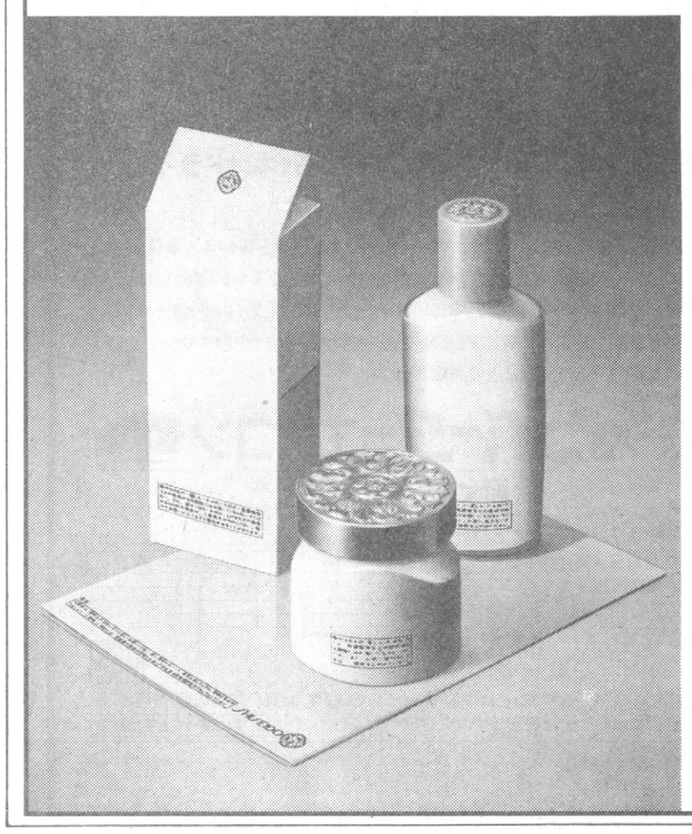
現地でアンネの足跡を尋ね、ナチスに対するレジスタンスの実際を学習し、そして自らの被爆体験を伝えつつ世界各国をかけ回って「鳩の使い」――共に平和への誓いを誓う旅を続ける。

この本は、そうした筆者の過ぎ越し。女学生時代、運命の被爆の日、そしてその悲惨な後遺症をつづり、さらにアンネとの出遭いと追慕、レジスタンス、平和運動を体験的につづることによって、戦争の悲劇の実感から遠くなりつつある中学生、高校生に「何よりも平和を」と訴えている。プロローグに「いま〝平和な世の中のはずなのに、どうしてこうも〝戦争〟がはびこっているのかしら。まちをあるけば映画のポスターが目に入ります。軍服姿のたくましい男が胸をそらせる足もとには血を流して倒れている男。宇宙戦争、銀色に光るミサイル。おもちゃの店には本物そっくりのショットガン、戦車……子どもたちに人気のプラモデルの店は、まるで〝戦争　そのもの〟

いまこそ、私たちが考え、行動しなければ不幸なことになる――そうした想いを読者たちに訴えたい。その一念で書かれた現代版「君死に給うことなかれ」ともいえる。まして中曽根総理の進軍ラッパが高らかに吹き鳴らされている状況の中においてをやであろうか。闘争の「猫ちゃん」は「あの運命の日」以来、消息を絶ったかわいい一少女の愛称。

（民衆社　定価九五〇円）

小さいけれど、しっかりと
〈注意表示〉を記してあります



化粧品をお使いになる時は、説明書といっしょに注意表示もぜひお読みください。
化粧品は肌に直接つけるものですから、資生堂では安全性に細心の注意をはらってつくっています。しかし、多くのお客さまの中には、肌の性質やその日の状態によって、時には肌に合わないこともあります。そのような時のために、資生堂では、容器、箱、説明書、パンフレットなどに、いろいろな形で次のような注意表示を記してあります。

○傷やはれもの・湿しん・かぶれ・ただれ・色素異常などの症状がある部位にはお使いにならないでください。
○化粧品がお肌に合わないときは、ご使用をおやめください。
①使用中、赤み・はれ・かゆみ・しげきなどの異常があらわれた場合
②使用したお肌に直射日光があたって上記のような異常があらわれた場合
○そのまま化粧品類の使用を続けますと症状を悪化させることがありますので皮ふ科専門医、または資生堂化粧品の売場かお近くの資生堂消費者相談窓口にご相談ください。

資生堂 広報室
〒104 東京都中央区銀座7-5-5 TEL 03(572)5111
〒541 大阪市東区北浜3-13(資生堂大阪ビル) TEL 06(202)5071
〒450 名古屋市中村区名駅4-3-28(資生堂名古屋ビル) TEL052(561)4301

野川由美子

「だから、パオントリートメントカラー。
髪にやさしく、つややかにしあがります。」

特長
●トリートメント成分の配合で、自然のつやとしなやかさを保ちます。
●泡立てる必要のないクリーム式ですから、髪や頭皮にソフトな毛染めです。
●液がタレたり、とびちったりせず、短時間できれいに染められます。
●2回目からの染毛も、美しく仕上がります。

4-G 自然な栗色　5.5-G 濃いめの栗色
5-G 深みのある栗色　6-G 自然な褐色
5.4-G くすんだ濃いめの栗色　7-G 自然な黒褐色
〈各色￥800〉
※薬局、化粧品店、デパートでお求めください。

髪をいたわる毛染め
パオン
トリートメント カラー
〈おしゃれ白毛用〉

この染毛料は「使用上の注意」をよく読んで正しくお使いください。　山発産業株式会社